

令和6年度 事業報告書

自 令和6年4月 1日
至 令和7年3月31日

[1] 公益目的事業

1 食肉市場取引情報公表事業

(1) ホームページでの情報提供

各会員市場における牛・豚枝肉の取引情報の提供に加え、全国牛・豚と畜情報や食肉市場取引実績などを提供した。

(2) 資料収集・出版

ア 「食肉中央卸売市場及び主な地方市場の概要（令和6年5月）」を出版し、会員並びに関係先に配布した。

イ 市場業務の推進に必要な各種資料を収集し、会員に配布した。

(3) 調査研究

食肉卸売市場におけるセリ等の取引のオンライン化・デジタル化の可能性及びその実施にあたっての課題を整理し、今後の展望等を検討するため、(公財)流通経済研究所に委託して調査研究を行った。また、3年間の調査結果を報告書として取りまとめ、会員等へ配布した。

2 食肉卸売市場機能強化事業（独立行政法人農畜産業振興機構事業）

(1) ブロック別実務担当者会議

本事業の円滑な実施を図るため、ブロック別実務担当者会議を開催し、事業内容や事業実施上の留意点等について、会員への周知を図った。

関東ブロック：4月17日（東京都内）

東海ブロック：4月19日（名古屋市）

近畿ブロック：4月18日（大阪市）

九州ブロック：4月24日（福岡市）

(2) 情報機能の強化

ア 食肉卸売市場情報機能強化検討委員会の開催

当協会会員の食肉流通関係有識者及び協会会員の実務担当者と構成する情報機能強化検討委員会を開催し、次の事項を検討・協議した。

(ア) 協会ホームページアクセス数について

(イ) 食肉卸売市場関連の動き

(ウ) 食肉卸売市場機能強化事業（情報機能の強化）の実施状況（会員分）について

(エ) 食肉市場のデジタル化に向けた調査について

(オ) 令和5年度財務分析結果の概要について

(カ) 情報機能強化検討委員会報告書について 等
イ 情報システムの改修

情報伝達システムの整備を図るため、3 会員が実施したプログラムの開発及び機器の整備に必要な経費（16,215 千円）を助成した。

(3) 決済機能の強化（利子補給事業）

食肉卸売市場の決済機能の強化を図るため、市場機能強化資金借入申請のあった借入れを承認（7 件 1,880,000 千円）するとともに、令和 5 年度に市場機能強化資金を融通した融資機関に対し、利子補給金を交付（23,574 千円）した。

(4) 品質管理の高度化

市場内のセリ取引関連施設の衛生管理の向上を図るため、4 会員が実施した衛生管理機器の整備に必要な経費（10,752 千円）を助成した。

3 食肉情報等普及・啓発事業（公益社団法人 日本食肉協議会助成事業）

催事を開催する会員に委託して、食肉卸売市場の社会的役割についての理解の増進とともに、食肉に関する情報知識を提供する事業を次のとおり実施した。

開催月日	開催地	開催月日	開催地
6 月 2 9 日	飛騨	1 1 月 1 0 日	山梨
9 月 2 8 日～2 9 日	茨城	1 1 月 9 日	愛知
1 0 月 2 7 日	名古屋	1 2 月 8 日	加古川
1 1 月 3 日	佐世保	1 月 2 5 日	福岡
1 1 月 3 日	横浜	2 月 2 2 日	神戸

また、催事以外によるものとして、食肉のレシピ付きカレンダーを配布し、食肉に関する情報知識の提供を行った。

なお、本事業の対象外の広島については、当協会の助成事業として、同様の催事を 3 月 8 日に開催した。

[2] 収益事業等事業（その他の事業）

市場流通振興対策事業（相互扶助等事業）

(1) 集荷増強対策

会員市場で実施された牛・豚枝肉共励会等において、特に優秀な成績を収めた出荷者に対し褒賞を授与し、優良肉畜の生産と市場への出荷促進を図った。

枝肉共励会等に対する褒賞点数

年 月	申請 件数	牛				豚		
		件 数	賞 状	楯	楯 (素畜)	件 数	賞 状	楯
6 年 4 月	0	0	0	0	0	0	0	0
5 月	1	1	1	1	0	0	0	0
6 月	15	13	25	12	2	2	5	5
7 月	5	4	8	4	0	1	2	2
8 月	5	4	10	7	0	1	2	1
9 月	7	6	11	3	0	1	1	1
10 月	16	16	53	16	0	0	0	0
11 月	17	16	39	12	1	1	1	1
12 月	2	1	1	0	0	1	2	2
7 年 1 月	1	1	2	0	0	0	0	0
2 月	2	2	2	2	0	0	0	0
3 月	6	6	13	3	0	0	0	0
合 計	77	70	165	60	3	7	13	12
前年度	80	72	171	64	3	8	20	13

(2) 市場流通振興対策

(一社)日本畜産物輸出促進協会牛肉輸出協議会及び豚肉輸出協議会の行う会合に参加し、情報の収集・配布に努めた。

(3) 食肉市場経営基盤強化対策

- ア 会員市場の5月の連休及び盆休み、年末・年始期間の業務実施予定を取りまとめ、会員及び関係機関に連絡した。
- イ 食肉流通関係団体との連絡調整を図り、卸売市場における食肉流通の円滑化に努めた。

(4) 地域協調体制強化対策

ア 協会の実施事業の趣旨の徹底、食肉市場をめぐる状況の報告に加え、近隣市場間の意思の疎通と市場相互の連携強化に資するため、ブロックごとに会議が開催された。

東海ブロック：10月8日～9日 九州ブロック：3月6日

近畿ブロック：11月22日 関東ブロック：3月13日

イ 会員の役職員名等を収録した会員名簿を作成、配布した。

(5) 表彰

協会会員の従業員として永年勤続し、かつ勤務成績の良好な者に対し、記念品を贈り表彰した。

10年勤続表彰 45名 30年勤続表彰 12名

20年勤続表彰 17名 40年勤続表彰・定年退職表彰 12名

(6) 研修等

会員市場の経営及び業務の改善向上に資するため、次の研修会等を開催した。

ア 会員の経営管理者を対象に第39回経営トップセミナーを東京都内で開催した。

イ 会員の中堅幹部職員を対象に第44回幹部職員業務研修会を東京都内で開催した。

(7) その他

政府関係機関等からの伝達事項等を会員に通知し、その趣旨の徹底を図った。

[3] 法人会計

1 会 議

次のとおり諸会議を開催し、協会の円滑な業務の推進を図るとともに、政府関係機関及び関係団体による会議等に役職員が出席し、意見交換等を行った。

(1) 協会関係会議

ア 総 会

令和6年6月26日、東京ガーデンパレスにおいて第64回定時総会を開催し、令和5年度事業報告並びに令和6年度事業計画及び収支予算を報告するとともに、令和5年度決算、公益社団法人日本食肉市場卸売協会会員規程の改正、令和6年度会費の額及び納付方法、役員の報酬、役員の補選について協議し、それぞれ原案どおり承認された。

イ 理 事 会

(ア) 令和6年6月4日、東京ガーデンパレスにおいて開催し、令和5年度事業報告及び決算、令和6年度事業計画及び収支予算、第64回定時総会の開催、第64回定時総会報告事項、物流の効率化・合理化に向けた自主行動計画について原案どおり承認された。

(イ) 令和6年6月26日、東京ガーデンパレスにおいて開催し、副会長の選定、会長が欠けたとき又は会長に事故があるときの副会長が定款に規定する会長の職務等に当たる場合の順序について協議し、原案どおり承認された。

(ウ) 令和6年10月10日、東京ガーデンパレスにおいて開催し、令和6年度上期の会長及び業務執行役員の職務の執行状況及び経理等の状況、会費の徴収状況、資産運用状況が報告されるとともに、食肉市場取引情報公表事業に係る特定費用（調査研究）準備資金の取崩しについて原案どおり承認された。

(エ) 令和7年3月5日、東京ガーデンパレスにおいて開催し、法律に基づく報告事項が報告されるとともに、令和7年度事業計画及び収支予算並びに令和7年度資金調達等の見込み、公益社団法人日本食肉市場卸売協会規程の改正について原案どおり承認された。

(2) 政府関係会議等

ア 食料・農業・農村政策審議会畜産部会において駒井前副会長又は丸橋副会長が出席し、意見陳述を行った。

(3) 関係団体会議等

ア 公益社団法人日本食肉協議会

定時総会、理事会、正副会長会議、食肉団体幹部会

イ 公益社団法人日本食肉格付協会

定時総会、理事会

ウ その他主な関係団体

(公財)日本食肉流通センター評議員会、(公財)日本食肉生産技術開発センター理事会・評議員会、(公財)食品等流通合理化促進機構理事会、(公財)日本食肉消費総合センター理事会

2 監査、検査

令和6年5月27日及び28日に本協会事務所において、令和5年度の業務執行状況及び会計処理状況について監事による監査を受けた。

3 庶務事項

(1) 庶務一般事項

令和7年3月、令和7年度事業計画書及び収支予算書等を内閣府に提出した。

(2) 顕彰、慶弔事、各種行事等

令和6年度は特になし。

[4] 附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項はありません。